

# 《2020年度 学校関係者評価書》

学校法人吉備学園  
岡山商科大学専門学校  
校長 豊福 尚男

2020年度の学校関係者評価（2021年2月20日開催の第2回学校関係者評価委員会で実施）を行ったので、その結果を次のとおり公表する。

記

## 1. 学校関係者評価委員名

所属等	種別
全国旅行業協会岡山県支部 支部長 難波 幹治	企業
岩本 伸也	卒業生
仲田 知子	保護者
京山地区地域安全パトロール隊 隊長 吉本 喜一	地域関係者
学校法人吉備学園 事務局長 杉山 誠一	学校法人

## 2. 学校関係者評価結果、評価委員の提言及び改善方策

※評価基準：4：適切、3：ほぼ適切、2：やや不適切、1：不適切

【学校及び評価委員の評価結果の数字は、学校教職員及び評価委員の平均評価「小数点第1位まで表示（小数点第2位を四捨五入）」】

### 〈1：教育理念・目標〉

評価項目	評価	
	学校	委員
①学校の理念・目的・育成人材像は定められているか	3.7	3.4
②学校における職業教育の特色は何か	3.5	3.4
③学校の理念・目的・育成人材像・特色などが学生・保護者に周知されているか	3.5	3.2

(1) 評価委員の提言

・学校の魅力がもっと多くの人に伝わるようにホームページやユーチューブなどを活用してPRしてみてもどうか。

(2) 学校関係者評価を踏まえた改善方策

・学校の魅力が伝わりやすいよう工夫したホームページの更新や岡山駅でのデジタルサイネージ、インスタグラムの活用などを行い広告の強化を図る。

〈2：学校運営〉

評 価 項 目	学 校	委 員
①目的等に沿った運営方針が策定されているか	3.7	3.4
②運営方針に沿った事業計画が策定されているか	3.7	3.4
③人事・給与に関する規定等は整備されているか	3.6	3.4
④教務・財務等の組織整備など意思決定システムは整備されているか	3.7	3.6
⑤教育活動等に関する情報公開が適切になされているか	3.7	3.4
⑥情報システム化等による業務の効率化が図られているか	3.1	3.2

(1) 評価委員の提言

・コロナウイルス禍の中で先の見えない厳しい状況にあると思うが、学生確保や学校経営に最善の努力をお願いします。

(2) 学校関係者評価を踏まえた改善方策

・ガイダンスへの参加、ホームページの更新や岡山駅でのデジタルサイネージ、インスタグラムの活用などを行い、少子化、コロナ禍にあっても、安定的な学生確保に努め、学校経営の安定を目指す。

〈3：教育活動〉

評 価 項 目	学 校	委 員
①教育理念等に沿った教育課程の構成・実施方針等が策定されているか	3.5	3.4
②教育理念・育成人材像や業界のニーズを踏まえた学科の修業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか	3.6	3.4

③学科等のカリキュラムは体系的に構成されているか	3.6	3.4
④キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法の工夫・開発などが実施されているか	3.5	3.6
⑤関連分野の企業・関係施設等や業界団体等との連携により、カリキュラムの作成・見直し等が行われているか	3.6	3.6
⑥授業評価の実施・評価体制はあるか	3.6	3.4
⑦職業教育に対する外部関係者からの評価を取り入れているか	3.6	3.4
⑧成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確になっているか	4.0	3.8
⑨資格取得等に関する指導体制、カリキュラムの中での体系的な位置づけはあるか	3.9	3.6
⑩人材育成目標の達成に向け授業を行うことができる要件を備えた教員を確保しているか	3.7	3.6
⑪関連分野における業界との連携において優れた教員（本務・兼務含む）を確保するなどマネジメントが行われているか	3.5	3.6
⑫関連分野における先端的な知識・技能等を修得するための研修や教員の指導力育成など資質向上のための取組が行われているか	3.4	3.2
⑬職員の能力開発のための研修等がおこなわれているか	3.1	3.2

#### (1) 評価委員の提言

- ・授業評価を実施したとのことだが、これをもとに授業改善に努められたい。
- ・教員の資質向上が図れるよう研修を実施してほしい。

#### (2) 学校関係者評価を踏まえた改善方策

- ・2020年度の授業評価結果を踏まえ、授業の質の向上を図る。
- ・教員の専門性を高め実務力の向上が図れるよう資質向上のための研修を計画する。

#### 〈4：学修成果〉

評 価 項 目	学 校	委 員
①就職率の向上が図られているか	3.3	3.6
②資格取得率の向上が図られているか	3.4	3.2

③退学・除籍率の低減が図られているか	3.6	3.4
④卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか	3.6	3.6
⑤卒業後のキャリア形成への効果を把握し学校の教育活動の改善に活用されているか	3.4	3.2

(1) 評価委員の提言

・就職内定率の更なる向上と退学、除籍率の低減を目指してほしい。

(2) 学校関係者評価を踏まえた改善方策

・企業開拓や個別指導等の充実を図り、就職内定率の向上を目指す。  
・学生の在籍管理を適切に行い、退学・除籍者の低減を図る。

〈5：学生支援〉

評 価 項 目	学 校	委 員
①進路・就職に関する支援体制は整備されているか	3.6	3.4
②学生相談に関する体制は整備されているか	3.5	3.2
③学生に対する経済的な支援体制は整備されているか	3.5	3.4
④学生の健康管理を担う組織体制はあるか	3.4	3.2
⑤課外活動に対する支援体制は整備されているか	3.2	3.2
⑥学生の生活環境への支援は行われているか	3.1	3.4
⑦保護者と適切に連携しているか	3.7	3.6
⑧卒業生への支援体制はあるか	3.6	3.2
⑨社会人のニーズを踏まえた教育環境が整備されているか	3.4	3.4
⑩高校・高等専修学校等との連携によるキャリア教育・職業教育の取組が行われているか	2.9	3.0

(1) 評価委員の提言

・コロナ禍で制約を受けることが多いと思うが、二度とない専門学校生活を十分に楽しめるよう、何か工夫をしてあげてほしい。

## (2) 学校関係者評価を踏まえた改善方策

・学生自らが企画した一日研修旅行に学生全員（日本人・留学生）が参加するなどの思い出に残る学校行事を2021年度に実施する。

### 〈6：教育環境〉

評 価 項 目	学 校	委 員
①施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか	3.5	3.6
②学内外の実習施設、インターンシップ、海外研修等について十分な教育体制を整備しているか	3.3	3.2
③防災に対する体制は整備されているか	3.9	3.8

#### (1) 評価委員の提言

・インターンシップへの参加は前年度より伸びているが、更に参加が増えるよう努力してほしい。

#### (2) 学校関係者評価を踏まえた改善方策

・インターンシップの意義を学生に伝え、理解させることにより、積極的な参加を促す。

### 〈7：学生の受け入れ募集〉

評 価 項 目	学 校	委 員
①学生募集活動は、適正に行われているか	3.5	3.4
②学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか	3.7	3.6
③学納金は妥当なものとなっているか	3.8	3.6

#### (1) 評価委員の提言

・コロナ禍にあつて学生募集が難しくなっているが、学生募集を努力願いたい。日本人学生の増加にも期待している。

## (2) 学校関係者評価を踏まえた改善方策

・県内外の高校訪問、ガイダンス、ホームページの更新や岡山駅でのデジタルサイネージの活用等を行い、本校の魅力を積極的に広報するとともに、商大附属高校からの入学生に「2年間の授業料半額免除」や前年度の入学者が多い日本語学校等からの入学生に「入学金の半額（一部）免除」を実施する。

## 〈8：財務〉

評 価 項 目	学 校	委 員
①中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか	3.1	3.2
②予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	3.8	3.6
③財務について会計監査が適正に行われているか	3.9	3.6
④財務情報公開の体制整備はできているか	4.0	3.8

### (1) 評価委員の提言

・近年の5～6年間は、安定した学生確保により経営の黒字化が実現しているが、コロナウィルス感染拡大で、この先見通しが付かない状況であり、関係する学校等との連携強化や多様な方策等についても研究が必要ではないかと思う。

## (2) 学校関係者評価を踏まえた改善方策

・高校卒業者数の減少、コロナ禍の中にあっても安定的に学生確保ができるよう県内外の高校、日本語学校及び岡山商科大学、商大附属高校との連携強化に努めるとともに、在籍している学生の在籍管理を適切に行い、退学・除籍者の低減を図る。また、広報活動にも力を入れて学校経営の安定を目指す。

## 〈9：法令等の遵守〉

評 価 項 目	学 校	委 員
①法令、専修学校設置基準等の遵守と適正な運用がなされているか	3.8	3.6
②個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか	3.8	3.6

③自己評価の実施と問題点の改善を行っているか	3.8	3.6
④自己評価結果を公開しているか	3.8	3.6

(1) 評価委員の提言

・コンプライアンスの遵守は、社会的にも重要なこととなっており、教職員はもちろん学生にも徹底することが必要である。

(2) 学校関係者評価を踏まえた改善方策

・関係法令等に則り今後も適正に学校運営を行うとともに、学生にも日本の法令や学則を遵守するよう指導する。

〈10：社会貢献・地域貢献〉

評 価 項 目	学 校	委 員
①学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行なっているか	3.4	3.2
②学生のボランティア活動を奨励、支援しているか	3.4	3.4

(1) 評価委員の提言

・コロナ禍で地域の行事が中止となっているが、再開されたら是非、地域との交流を積極的に行い、交流を深めてほしい。

(2) 学校関係者評価を踏まえた改善方策

・万成学生寮学生の地元町内会行事（祭り、運動会など）への参加を始め、学校行事としてのゴミ拾いの実施、交通安全運動への参加や学園祭での地域との交流などを通して地域貢献の場を順次広げていきたい。

〈11：国際交流〉

評 価 項 目	学 校	委 員
①留学生の受入れについて戦略を持って行っているか	3.6	3.6
②留学生の受入れ、在籍管理において適切な手続き等がとられているか	3.7	3.6

③留学生の学修・生活指導等について学内に適切な体制が整備されているか	3.7	3.6
------------------------------------	-----	-----

(1) 評価委員の提言

・留学生の在籍管理が重要であることから、教職員全員での連携協力のもと、生活指導等に当たってもらいたい。

(2) 学校関係者評価を踏まえた改善方策

・教職員全員での連携協力のもと、留学生の在籍管理（出欠状況・学業成績・資格外活動の状況把握及び指導）を適正に行う。